



子どもの未来が育つまち 第5回 将来にも役立つマナーは一生もの

ピカピカの子どもの未来が育つまち宗像市。今回は、河東西小学校で2月8日に開かれたマナーキッズテニス教室を取材しました。

河東西小学校 ☎(34) 1233

自分も相手も気持ち良くなるようなあいさつを



子どもたちをしっかりと見つめて話す鈴木先生

この教室は、認定NPO法人マナーキッズプロジェクト福岡支部が主催しています。子どもは体力・運動能力の向上を目指す「体育」、あいさつ・礼儀作法の基本的マナーとスポーツマンシップを習得させる「德育」、運動で知性を育む「知育」を考慮してプログラムが組まれています。まず、初めに小笠原流礼法総師範の鈴木万亀子先生が全校児童562人に向けて、マナーの話や正しいお辞儀・あいさつの仕方について指導しました。「初めに覚えておいて

ほしいことが3つあります。①約束を守る②人からされて嫌だったことは相手にもしない③話をする人の顔を見て聞くです。これはマナーの基本です」と鈴木先生。「次に正しい姿勢とお辞儀の仕方です。足を閉じて首を伸ばすように立っていると腰骨が立ちます」と子どもたちと伝えています。鈴木先生の話が終わると、子ども

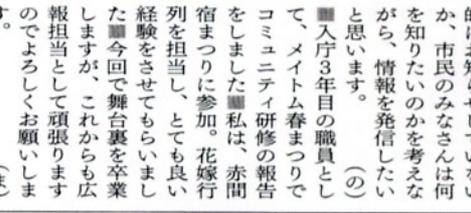
大きな声で元気よく鈴木先生にあいさつする子どもたち



指導者に「ありがとうございました」と感謝の気持ちを伝えます

分も相手も元気になりますよ。あいさつは心の通い合い。自分からあいさつをするよ。次に正しい姿勢とお辞儀の仕方です。足を閉じて首を伸ばすように立っていると腰骨が立ちます」と子どもたちと伝えています。鈴木先生の話が終わると、子ども

ありがたの気持ちを込めて雑巾がけ



市では、収集した個人情報を、収集の目的以外で利用することはありません。広報紙は、古紙が配合された紙を使用しています。

くなくなり、しっかりとした印象になりました。「相手の目を見て「よろしくお願ひします」と先に言葉を言い、お辞儀をします。そして、もう一度相手を見ます。相手を見るまでがあいさつです。お辞儀は心を下げるつもりで腰を折ります。心を下げれば頭も下がります」と鈴木先生は子どもたちに基本を教えてくださいました。子どもたちは、元気よく「よろしくお願ひします」と練習をしました。鈴木先生は「とても上手ですね。元気な声を出す」と自分も相手も元気になりますよ。あいさつは心の通い合い。自分からあいさつをするよ。次に正しい姿勢とお辞儀の仕方です。足を閉じて首を伸ばすように立っていると腰骨が立ちます」と子どもたちと伝えています。鈴木先生の話が終わると、子ども

ら「よろしくお願ひします」と終わったら「ありがとうございました。子どもたちは元気よくお願ひします。指導者もそれに応えます。最初は声が小さかった子どももテニスの楽しさもあってか、だんだんと声が出るようになっていきました。ラリーの練習になると、ラリーが何本続くかの目標も伝えます。最初はなかなかうまく打てなかった子どもも徐々に上達していきまし

た。だんだんと目標を上げることで、子どもたちのやる気も上がっているようでした。テニス教室に参加した5・6年生からは「マナーは難しくてつまらないと思っていただけで、言葉は伝え、お礼の言葉を伝え、教室は終了しました。校長の原典代先生は「あいさつをする時の子どもたちがとても変わりましたね。ちゃんと立ち止まって「おはようございます」と言ってからお辞儀をして目を見るようにになりました。

感謝の気持ちを込めて、姿勢もとても良くなりました。使わせてもらった体育館に感謝の気持ちをこめて雑巾がけです。子どもたちは体育館に列に並び、一斉に雑巾をかけました。「5・6年生はテニスが好きになったみたいで、ニスを好きになりました」と原先生はうれしそう。体を動かすことの楽しさも子どもたちに伝わったようです。

感謝の気持ちを込めて、姿勢もとても良くなりました。使わせてもらった体育館に感謝の気持ちをこめて雑巾がけです。子どもたちは体育館に列に並び、一斉に雑巾をかけました。「5・6年生はテニスが好きになったみたいで、ニスを好きになりました」と原先生はうれしそう。体を動かすことの楽しさも子どもたちに伝わったようです。

「最初はテニスとマナーとは関係あるのか不思議だったけれど、テニス中のあいさつや感謝の気持ちが大切だということに気が付きました。マナーは将来でも、きっと役に立つと思うので一生の学習として心に留めておきたいと思えます」など多くの感想がありました。マナーは子どもたちにとって「難しそう」というイメージでしたが、テニスというスポーツを通じて楽しく学び、身に付けることができましたように思います。

「3月末日まで広報・報道係を卒業しました。市職員になって21年。広報は初めて希望した部署でした。広報の仕事で一番楽しかったことは、取材で話させていただき、人の思いを感じることができました。おかげで、写真や文章も少しは上手になったと思います。5年間ありがとうございました。新しい場所で元気に頑張ります。(あ)昨年4月から舞台裏を書き始め、自分の思いや考えを分かりやすく伝える難しさを実感しました。でもこれは、舞台裏に限ったことではなく、行政のお知らせでも同じことと伝えたいことを一方的にお知らせしていいか、市民のみさんは何を知らたいのかを考えながら、情報を発信したいと思っています。(か)入庁3年目の職員として、イベント春まつりやコミュニティ研修の報告をさせていただきました。赤間宿まつりに参加。花嫁行列を担当し、とても良い経験をさせてもらいました。今回で舞台裏を卒業しますが、これからも広報担当として頑張りますのでよろしくお願ひします。(ま)

「最初はテニスとマナーとは関係あるのか不思議だったけれど、テニス中のあいさつや感謝の気持ちが大切だということに気が付きました。マナーは将来でも、きっと役に立つと思うので一生の学習として心に留めておきたいと思えます」など多くの感想がありました。マナーは子どもたちにとって「難しそう」というイメージでしたが、テニスというスポーツを通じて楽しく学び、身に付けることができましたように思います。

「最初はテニスとマナーとは関係あるのか不思議だったけれど、テニス中のあいさつや感謝の気持ちが大切だということに気が付きました。マナーは将来でも、きっと役に立つと思うので一生の学習として心に留めておきたいと思えます」など多くの感想がありました。マナーは子どもたちにとって「難しそう」というイメージでしたが、テニスというスポーツを通じて楽しく学び、身に付けることができましたように思います。

「最初はテニスとマナーとは関係あるのか不思議だったけれど、テニス中のあいさつや感謝の気持ちが大切だということに気が付きました。マナーは将来でも、きっと役に立つと思うので一生の学習として心に留めておきたいと思えます」など多くの感想がありました。マナーは子どもたちにとって「難しそう」というイメージでしたが、テニスというスポーツを通じて楽しく学び、身に付けることができましたように思います。

スポーツを通じてマナーを楽しく遊ぼう

次に、5・6年生に対してスポーツを通じてマナーを伝えるマナー教室がありました。テニスの指導者はテニス協会のみなさん。グループごとにコートに分かれ、指導者らに元気よく自己紹介をしたら「順番になったら「よろしくお願ひします」と終わったら「ありがとうございました。子どもたちは元気よくお願ひします。指導者もそれに応えます。最初は声が小さかった子どももテニスの楽しさもあってか、だんだんと声が出るようになっていきました。ラリーの練習になると、ラリーが何本続くかの目標も伝えます。最初はなかなかうまく打てなかった子どもも徐々に上達していきまし

舞台裏

「3月末日まで広報・報道係を卒業しました。市職員になって21年。広報は初めて希望した部署でした。広報の仕事で一番楽しかったことは、取材で話させていただき、人の思いを感じることができました。おかげで、写真や文章も少しは上手になったと思います。5年間ありがとうございました。新しい場所で元気に頑張ります。(あ)昨年4月から舞台裏を書き始め、自分の思いや考えを分かりやすく伝える難しさを実感しました。でもこれは、舞台裏に限ったことではなく、行政のお知らせでも同じことと伝えたいことを一方的にお知らせしていいか、市民のみさんは何を知らたいのかを考えながら、情報を発信したいと思っています。(か)入庁3年目の職員として、イベント春まつりやコミュニティ研修の報告をさせていただきました。赤間宿まつりに参加。花嫁行列を担当し、とても良い経験をさせてもらいました。今回で舞台裏を卒業しますが、これからも広報担当として頑張りますのでよろしくお願ひします。(ま)

広報紙への意見・要望を右記に寄せてください。

発行：宗像市 〒811-3492 福岡県宗像市東郷1-1-1
編集：福岡県宗像市 報道担当 TEL: 0940-36-1055 FAX: 0940-37-1242
クロワッサン メールアドレス: koho@city.munakata.fukuoka.jp
印刷：株式会社 西日本新聞印刷